

すずらん通信

Vol.7
平成27年
10月29日
発行

藤沢・厚木不登校相談会

10月10日に藤沢で、10月18日に厚木で、それぞれ不登校相談会が開催されました。藤沢では計93名、145件の相談があり、鈴蘭学園にも3組の方に来ていただきました。厚木では計102名、121件の相談があり、鈴蘭学園には同じく3組の方に来ていただきました。厚木をはじめとする県央地区は若者支援の民間団体が少なく、特に不登校支援に対しては空白地帯とされています。相模原からは少し離れた場所なのですが、事情を考慮して相談会に参加しています。多くの方にご来場していただきましたが、不登校に悩むご家庭の数を考えるとここに来ていただいた方々はほんの一部です。これからも不登校支援の存在自体を周知するとともに、その有効性についても高めていかなければならないと考えています。年内の相談会はこれで最後ですが、相談は随時受け付けています。お困りの方はお気軽にご相談ください。
(菅原 雅史)

お楽しみ会@多摩動物公園

10月27日、お楽しみ会として多摩動物公園へ行ってきました。今回も高尾山の時と同じく、企画は子どもたち主導で立ててもらいました。集合時間から乗る電車の時刻までこと細かく調べてくれます。今回は子ども4名と保護者1名が参加してくれました。

現地では基本自由行動ということにしました。自然に3つくらいのグループに分かれて好きなところを見ていきます。子どもによって興味はまちまちです。珍しい動物の檻の前の説明書きを熱心に読み、その動物について深く知ろうとする子もいれば、いつもとは違う場所でのおしゃべりに笑い転げている子もいます。計画の段階では「動物園なんて子どもっぼいよ!」と否定的だった子も、いざ行ってみ

れば思いきり楽しんでいました。スマホで簡単に写真が撮れるので、好きな動物を好きな角度からパシャパシャやっつてはその出来に一喜一憂してみたり、ただ動物を見る以外の楽しみ方もあるようです。

今回はどこかの幼稚園の遠足と重なったようで、園内には小さい子がたくさんいました。いつもは屋内にて、少人数でアットホームな雰囲気です活動していますが、自由奔放な幼児たちを前にこちらが気を遣いながら歩かなくてはいけないことも多く、少しは不特定多数の人がいる場所での経験になったのではないのでしょうか。

帰りの電車では会話も少なく、さすがにみんな疲れている様子でした。それでもたまの外出でリフレッシュしてもらえたのではないかと思います。この日のことがいつかの思い出として思い起こされる日が来ることを願いつつ、私たちも帰路につきました。
(菅原 雅史)



中村の「ちょっと成長した話」

先日、矢部から相模原まで散歩に行った時のことです。行きは元気よく歩いていきましたが、帰りは私が疲れてしまい、歩くペースが遅くなり徐々に生徒との距離が離れて行ってしまいました。(いつもながら情けない話です)

しかし、子どもたちは後ろを振り返りながら立ち止まり、私のことを気遣ったり、時には戻ったりしながら「大丈夫？」と声をかけてくれました。

些細なことでも人を思いやる気持ちを持ってくれていることをうれしく思います。
ありがとう…！

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 開園日	5 開園日	6 開園日	7 相談日
8	9	10 開園日	11 開園日	12 開園日	13 開園日	14 相談日
15	16	17 開園日	18 開園日	19 開園日	20 開園日	21 相談日
22	23	24 開園日	25 開園日	26 開園日	27 開園日	28 相談日
29	30	1	2	3	4	5

ボランティア募集中！！

フリースペースで子供たちと遊んだり、おしゃべりしたりする内容です。

年齢・性別・経験問いません。曜日・時間は相談に応じます。

ご興味ある方はお気軽にご連絡ください。

お問い合わせは…

フリースクール鈴蘭学園 TEL：080-6577-1545

MAIL：suzuran@fs-suzuran-gakuen.org